

## ○令和元年5月27日 経済委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

経済委員会では、今年度のテーマを「食品産業の振興について」、「観光の核となる地域資源の活性化による交流人口の拡大について」及び「農業の担い手確保・育成と基盤整備について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、坂出市番の州の瀬戸大橋記念公園を訪問し、施設概要や利用実績、交流人口の拡大に向けた取り組み等の説明を受け、質疑を行った後、瀬戸大橋記念館内や敷地内に展示されている瀬戸内国際芸術祭の作品などの視察を行いました。



次に、坂出市林田町の吉原食糧株式会社を訪問し、会社概要や業務概要、付加価値の高い商品づくりに向けた取り組み等の説明を受け、質疑を行った後、工場の視察を行いました。



最後に、坂出市高屋町の株式会社藤川農園を訪問し、収益性の高い経営の概要や特徴、人材育成の取り組みや課題などの説明を受け、質疑を行った後、アスパラガスのハウス栽培などのほ場の視察を行いました。

